

学校建設 (ネパール)

ネパール校舎6棟27教室まで
贈呈完了。新たに2棟建設へ。



A
ラクスマー小学校贈呈式にて

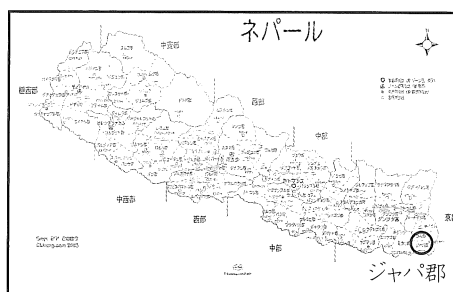
支援概況

2011年に始まったネパール支援は、2014年までにネパールの東南端、ジャパ県に2階建校舎2棟合計16教室、平屋建て2教室2棟合計4教室、3教室1棟、4教室1棟、合計6棟27教室を建設しました。

このうち2014年には校舎の建て替えが必要なゴダマラ学校に1棟3教室、サラソワティー学校に1棟2教室、ラクスマー学校2階に4教室が完成し、贈呈式が行われました。

サラソワティー学校の贈呈式では村の中を着飾った生徒の踊り子と楽隊を先頭に行列して学校へ向かい(写真C)、式典の合間に必ず踊りが入るとい学校を上げての華やかな式典でした。

2013年に4教室を建設したラクスマー学校は学校運営が成功し、従来の10年制(小学校5年、中学校3年、高校2年)から他国に合わせた12年制(高校にプラス2年)へ移行することになり、ドナーのご協力を仰ぎ2階に4教室を増設することができました。(写真A、D)またネパールでは森林保護が徹底しており木材の入手が容易ではありませんが今回完成した3校とも窓枠や机の天板の木材は学校側が調達してくれました。



今回完成した3棟とも地元の希望で青空のような明るいブルーの壁の校舎です。

2015年は円安のため建設費が50%も上がり事業の継続が危ぶまれましたが、ジャパ県の南端、インド国境の近くのデブコタ村のラクスマー・プラサド・デブコタ学校に1棟4教室を建設することが決まり11月完成を目指して工事が進んでいます。(写真E)さらに2014年に建設したサラソワティー学校とは別の国道沿いのサラソワティー学校にも4教室建設を検討中です。

すし詰めめの教室で勉学に励んでいるネパールの子供たちの教育環境を少しでも改善するため今後も1教室でも多く校舎を建設して行きたいと願っています。皆様のご協力を切にお願いいたします。

プロジェクトの背景

2009年度より、事業方針として掲げていたカンボジア以外の支援国の検討を開始し調査を進めたところ、ネパールの公立学校の教育環境がカンボジアと同等に劣悪であることが分かった。2010年度の調査により支援対象地域と候補校を具体的に絞り込み、当会がカンボジアで培った建設ノウハウを設計図や資材に反映させながら慎重に準備を進め、現地のガナシャム・メモリアル財団と連携を図りながら2011年12月に2棟を着工し、2013年1月に初めての贈呈式を行った。



B
ゴダマラ学校贈呈式でスピーチする吉岡理事



C
サラソワティー学校贈呈式の入場風景



D
2階の増設が完了したラクスマー学校



E
建設が進む
ラクスマー・プラサド・デブコタ学校